

宮崎県感染症週報

宮崎県感染症情報センター：宮崎県健康増進課感染症対策室・宮崎県衛生環境研究所

宮崎県第29週の発生動向

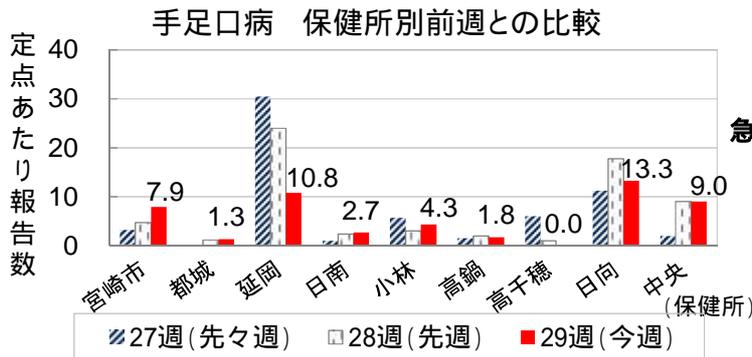
定点医療機関からの報告総数は727人（定点あたり21.9）で、前週比80%と減少した。

前週に比べ大きく増加した疾患はなかった。減少した主な疾患は手足口病と感染性胃腸炎であった。

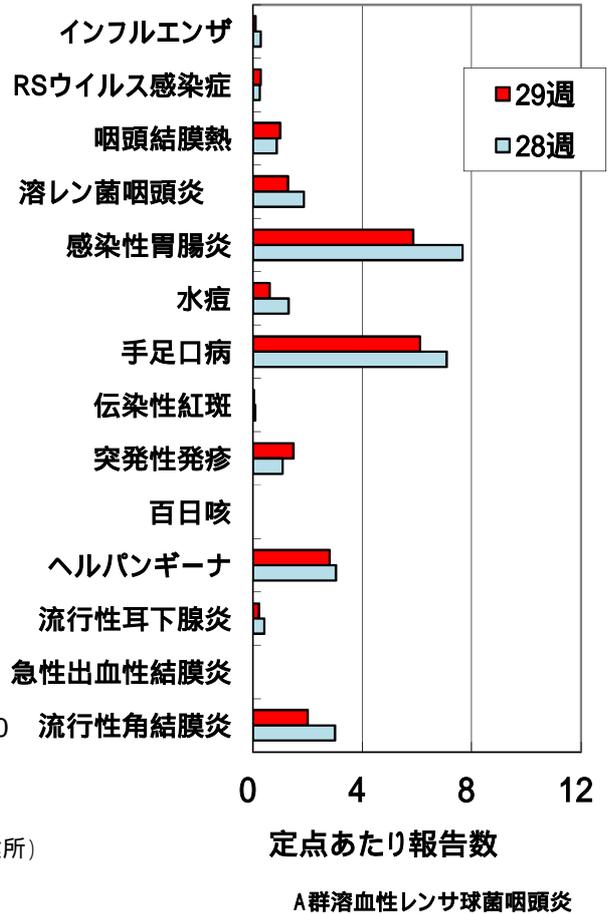
インフルエンザ・小児科定点からの報告

【手足口病】

・報告数は220人（6.1）で前週比86%と減少した。例年同時期の定点あたり平均値*（5.8）の約1.1倍である。日向（13.3）、延岡（10.8）保健所からの報告が多く、年齢別では6ヶ月から3歳が全体の約8割を占めた。



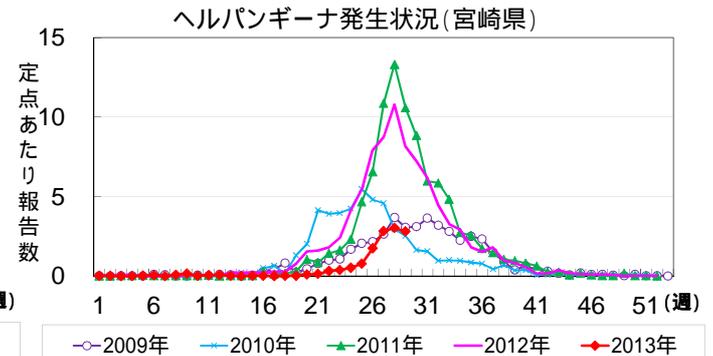
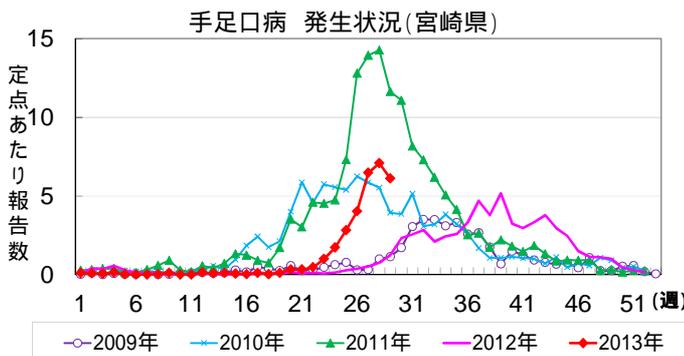
(前週との比較)



【ヘルパンギーナ】

・報告数は101人（2.8）で前週比93%と減少した。例年同時期の定点あたり平均値*（5.6）の約半数である。延岡（7.8）保健所からの報告が多く、年齢別では6ヶ月から2歳が全体の約7割を占めた。

* 過去5年間の当該週、前週、後週（計15週）の平均値



基幹定点からの報告

無菌性髄膜炎：宮崎市保健所管内で1人報告された。患者は月齢0ヶ月で病原体不明。

流行警報レベル開始基準値超過疾患

保健所名	流行警報レベル開始基準値超過疾患
宮崎市	手足口病(7.9)
都城	なし
延岡	手足口病(10.8) ヘルパンギーナ(7.8)
日南	なし
小林	なし
高鍋	なし
高千穂	なし
日向	手足口病(13.3)
中央	手足口病(9.0)

* 流行警報レベル開始基準値 *

・手足口病(5.0)

・ヘルパンギーナ(6.0)

全数把握対象疾患

- 1 類感染症： 報告なし。
- 2 類感染症： 急性灰白髄炎1例、結核4例。
- 3 類感染症： 腸管出血性大腸菌感染症5例。
- 4 類感染症： 報告なし。
- 5 類感染症： 急性脳炎1例。

	疾患名	報告保健所	年齢群	病型	症状等
2類	急性灰白髄炎	宮崎市	1歳	ワクチン株由来	弛緩性麻痺、腱反射の減弱・消失 ワクチン未接種
		宮崎市	40歳代	無症状病原体保有者	-
	結核	日南	90歳代	肺結核	発熱
		中央	50歳代	肺結核	なし
3類	腸管出血性大腸菌感染症	宮崎市	20歳代	患者	腹痛、水様性下痢、発熱 原因菌：O157(VT2産生)
			40歳代	無症状病原体保有者	原因菌：O26(VT1産生)
		都城	1歳	患者	水様性下痢、血便 原因菌：O26(VT1産生)
		高鍋	6歳	患者	腹痛、水様性下痢、血便 原因菌：O157(VT2産生)
		小林	50歳代	無症状病原体保有者	原因菌：O26(VT1産生)
5類	急性脳炎	宮崎市	11ヶ月	ヒトヘルペスウイルス6	発熱、けいれん、意識障害、 右上肢不全麻痺

昨年7月に弛緩性麻痺、腱反射の減弱・消失の症状あり、臨床診断された症例。

今回、当時の便からワクチン株由来のポリオウイルスが国立感染症研究所で確認されたため、届出があった。年齢・症状は届出時点。

全国第 28 週の発生动向

定点医療機関当たりの患者報告総数は 19.1 で、前週比 116% と増加した。今週増加した主な疾患は手足口病とヘルパンギーナで、減少した主な疾患は感染性胃腸炎であった。

手足口病の報告数は 21,927 人(7.0)で前週比 148% と増加した。大分県(19.9)、山口県(17.2)、埼玉県(13.9)からの報告が多く、年齢別では 1 歳から 3 歳が全体の約 7 割を占めた。

ヘルパンギーナの報告数は 8,600 人(2.8)で前週比 154% と増加した。高知県(6.9)、熊本県(6.2)、徳島県(6.1)からの報告が多く、年齢別では 1 歳から 4 歳が全体の約 7 割を占めた。

全数把握対象疾患(全国第 28 週)

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	383 例				
3類感染症	細菌性赤痢	4 例	腸管出血性大腸菌感染症	139 例		
4類感染症	E 型肝炎	1 例	A 型肝炎	1 例	チクングニア熱	1 例
	つつが虫病	1 例	デング熱	4 例	日本紅斑熱	5 例
	レジオネラ症	40 例	レプトスピラ症	1 例		
5類感染症	アメーバ赤痢	14 例	ウイルス性肝炎	5 例	急性脳炎	5 例
	クロイツフェルト・ヤコブ病	4 例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	3 例	後天性免疫不全症候群	17 例
	ジアルジア症	3 例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	4 例	侵襲性肺炎球菌感染症	10 例
	梅毒	15 例	破傷風	1 例	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1 例
	風しん	290 例	麻しん	3 例		

* 風しん：東京都(62 例)、大阪府(52 例)、兵庫県(34 例)からの報告が多い。九州の報告数：福岡県(12 例)、鹿児島県(8 例)佐賀県(6 例)、熊本県・大分県(各 1 例)、長崎県・宮崎県・沖縄県(報告なし)。

宮崎県 感染症情報

(72定点医療機関)

2013年 第29週(07月15日～07月21日)

疾病名		第28週	第29週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数	17	6	1				5				
	定点あたり	0.29	0.10	0.06	0.00	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00
RSウイルス 感染症	報告数	9	10	2	2	6						
	定点あたり	0.25	0.28	0.20	0.33	1.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
咽頭結膜熱	報告数	31	36	9	5	8	6	1	4		3	
	定点あたり	0.86	1.00	0.90	0.83	2.00	2.00	0.33	1.00	0.00	0.75	0.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	67	46	7	2	20	3		2	1	10	1
	定点あたり	1.86	1.28	0.70	0.33	5.00	1.00	0.00	0.50	1.00	2.50	1.00
感染性胃腸炎	報告数	276	211	41	42	8	32	39	17	3	25	4
	定点あたり	7.67	5.86	4.10	7.00	2.00	10.67	13.00	4.25	3.00	6.25	4.00
水痘	報告数	47	22	2	1	8	3	1		1	6	
	定点あたり	1.31	0.61	0.20	0.17	2.00	1.00	0.33	0.00	1.00	1.50	0.00
手足口病	報告数	255	220	79	8	43	8	13	7		53	9
	定点あたり	7.08	6.11	7.90	1.33	10.75	2.67	4.33	1.75	0.00	13.25	9.00
伝染性紅斑	報告数	3	1		1							
	定点あたり	0.08	0.03	0.00	0.17	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発しん	報告数	39	53	14	12	5	5	3	11		3	
	定点あたり	1.08	1.47	1.40	2.00	1.25	1.67	1.00	2.75	0.00	0.75	0.00
百日咳	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ヘルパンギーナ	報告数	109	101	16	12	31	14	3	10		15	
	定点あたり	3.03	2.81	1.60	2.00	7.75	4.67	1.00	2.50	0.00	3.75	0.00
流行性耳下腺炎	報告数	15	8	2	2	2					1	1
	定点あたり	0.42	0.22	0.20	0.33	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.25	1.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	18	12	5	6	1						
	定点あたり	3.00	2.00	1.67	3.00	1.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数	3	1	1								
	定点あたり	0.43	0.14	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ肺炎	報告数	1										
	定点あたり	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

インフルエンザ定点:59、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

上段:報告数
下段:定点当り報告数

全数把握対象疾患累積報告数(2013年第1週～29週)

2類感染症	急性灰白髄炎	1例(1)	結核	143例(4)		
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	22例(5)				
4類感染症	E型肝炎	1例	A型肝炎	1例	重症熱性血小板減少症候群	1例
	つつが虫病	4例	日本紅斑熱	5例	レジオネラ症	7例
5類感染症	アメーバ赤痢	7例	ウイルス性肝炎	2例	急性脳炎	6例(1)
	クロイツフェルト・ヤコブ病	3例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1例	後天性免疫不全症候群	4例
	侵襲性肺炎球菌感染症	2例	梅毒	6例	破傷風	3例
	風しん	22例				

()内は今週届出分、再掲